

交通安全だより

平成28年7月

第184号

夏の交通安全 市民運動実施!!



平成28年7月11日(月)～7月20日(水)

重 点

- ◆ 子どもと高齢者を交通事故から守ろう
- ◆ すべての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう
- ◆ 飲酒運転を根絶しよう
- ◆ 自ら率先してルールを守り
安全を確かめる気概を育てよう



夏の交通安全市民運動

夏本番を迎え、海や山のレジャーも本格的なシーズンが到来となります。この時期は、暑さやレジャーの疲れから注意力が散漫となった運転者と、屋外で遊ぶ子どもや日中の暑さを避けて朝夕に外出する高齢者の交通事故の増加が心配されます。

また、夏特有の開放感や各種の祭礼などで飲酒の機会も増え、飲酒運転による交通事故も懸念されます。交通死亡事故は、蒲郡市内では昨年8月、9月に1件ずつ計2件、本年は5月に1件発生しています。3件とも高齢者の道路横断中の事故でした。この運動で皆さん市民一人ひとりの交通安全意識を高めるとともに、シートベルト全席着用と高齢者、子どもの交通事故防止に努めましょう。

重点目標を達成するために次のことに注意しましょう

子どもと高齢者を交通事故から守ろう

- 子どもたちの夏休み前に家庭、学校、地域で危険箇所の点検と交通事故防止について話し合いをしましょう。
- 子どもやお年寄りを見かけたら、交通事故に遭わないよう「気をつけてね」と一声かけましょう。
- 運転者は子どもやお年寄りを見かけたら、十分にスピードを落とすなど、思いやり運転を心がけましょう。
- 自転車を安全に利用しましょう。



自転車安全利用五則

1. 自転車は、車道が原則で歩道は例外です。

(標識で「自転車通行可」の歩道は歩道を通行することはできます。
た標識が無くても70歳以上の人と13歳未満の子供、
身体障害者は歩道を通行できます。)



2. 車道は左側を通行しましょう。

3. 歩道は歩行者優先で歩道の車道寄りを徐行しましょう。

4. 安全ルールを守りましょう。

(★飲酒運転・二人乗り・併走の禁止、★夜間ライト点灯、
★交差点での信号遵守と一時停止・安全確認)



5. 子供にはヘルメットを着用させましょう。

(13歳未満の子供や、自転車に6歳未満の子供を同乗させる場合は
ヘルメットを着用させるのが保護者の義務です。)

すべての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう

- 「力チツと 100!」を合言葉に、着用率100%を目指して、いつでもどこでもすべての席でシートベルトを正しく着用しましょう。
- チャイルドシート着用は大人の責任です、子供の体格にあったシートを選び、正しく着用させましょう。



「シートベルト 締めれば安全 家族は安心」

シートベルト非着用時の死亡事故

-----平成27年中-----

四輪車乗車中の死者数52人のシートベルト着用状況

着用 29人・非着用 23人

非着用者のうちシートベルトをしていれば助かったと思われる人

23人中13人(56.5%)

飲酒運転を根絶しよう

- 海や山などへの行楽の行き帰りは無理のない計画を立て、運転手には絶対飲酒をさせないようにしましょう。
- 飲酒運転による事故の悲惨さと責任の重大さについて、家族で話し合う機会を持ちましょう。



飲酒運転四(し)ない運動

運転者は

- 運転するなら酒を飲まない。
- 酒を飲んだら運転しない。

家庭・地域では

- 運転をする人に酒をすすめない。
- 酒を飲んだ人に運転させない。

自ら率先してルールを守り、安全を確かめる気概を育てよう

- 交差点では、必ず一時停止をして、カーブミラー等に頼らず、自らの目で安全を確かめましょう。交通人身事故は交差点での発生が目立っています。
- 路上駐車はやめましょう。路上駐車は交通に支障をきたすばかりでなく、大変危険です。
- 自転車も乗れば車両です。交通ルールを必ず守り、安全運転に努めましょう。



歩行者の道路横断中の事故防止

70歳代の高齢者の死亡事故が急増!!

市内では、昨年、歩行者と車による人身事故が60件発生し、そのうち30件が道路横断中の事故で、横断歩道のないところを横断中の事故が10件発生しています。また、死亡事故の2件は、横断歩道のないところを横断中の高齢者の事故でした。道路横断時には、車に十分気をつけましょう。

■ 高齢者・子供の歩行者事故防止のために

1

大半は自宅近くの道路で発生
いつもの通り慣れた道路こそ危険です。

**2**

歩行中の事故の大半は道路横断中
横断するときは、必ず止まって、左右の安全確認を。

**3**

斜め横断や横断歩道外横断は危険
道路の横断は最短距離で、横断歩道を渡りましょう。

**4**

車の直前直後の横断は危険
走り去った車の、直後の横断が最も危険です。

**5**

見きわめ判断が甘くなりやすい、無理な横断は危険
走って来る車を認めたときは、通過するまで待って渡る。

**6**

夜間、黒っぽい服装の歩行者は発見されにくい
反射材などを活用し、車に自分の位置を知らせましょう。

**7**

青信号でも油断は禁物
どんな場合でも、自分の目で安全確認して渡りましょう。

